



カリフォルニア州保健福祉庁
発達障害サービス局
1215 O Street, Sacramento, CA 95814
www.dds.ca.gov



ナンシー・バーグマン
局長

ギャビン・ニュー
サム
知事

2023年11月3日

宛先： リージョナルセンター事務局長
件名： 回復サービスと新規参加者主導型サービスに関するトレーラー法案変更

本通信の目的は、2023年7月1日より施行される法令改正に関連する情報を提供することであり、この改正により、キャンプサービス、社会的レクリエーション活動、子ども向け教育サービス、専門的レクリエーション、アート、ダンス、音楽を含むがこれらに限定されない非医療的セラピー（以下、回復サービスと呼ぶ）が福祉・施設法（Welfare and Institutions Code：W&I）第 [4688.22](#) 条および第 [4519.5](#) 条(a)(8)に追加されました。法改正には、これらのサービスへのアクセスを向上させ、データを収集し、支出を追跡する政策の優先順位付けと促進が含まれます。

発達障害サービス局（当局）は以前、リージョナルセンターに対し、回復サービスの実施と資金援助に関する指導を行いました。[2021年10月7日](#)付の通信では、リージョナルセンターに対し、回復サービスに関するサービス購入（POS）方針を策定または更新し、利用可能なサービスに関する地域社会へのアウトリーチを策定・実施するよう求めました。[2022年2月8日](#)、リージョナルセンターは、回復サービスに関連する請求と申請のための新しいサブコードについて通知されました。[2022年11月16日](#)の通信では、特定の状況下でリージョナルセンター以外の支払者が使用する一般的なプロセスに合わせるため、回復サービスの支払い時期について明文化しました。

POS 方針に影響する変更

以前のガイダンスで義務付けられていたとおり、リージョナルセンターは回復サービスの POS 方針を作成・更新し、承認を得るために当局に提出しました。W&I 法第 4688.22 条(b)によると、リージョナルセンターは、回復サービスを提供するために、在宅支援サービスプログラムのサービスをすべて利用すること、レスパイトやリージョナルセンターが許可したその他のサービスや支援と引き換えること、自己負担金や費用の相殺を目的とした類似の分担金を支払うことを、消費者や家族に求めてはなりません。リージョナルセンターは、この法令の変更に準拠するために、必要に応じて、回復サービスに関連する既存の POS 方針を見直し、修正するものとします。

W&I 法第 [4688.22](#) 条に従い、既存の POS 方針を改定する際、リージョナルセンターは、特に子ども、英語を話さない人、有色人種のコミュニティが、これらのサービスにアクセスしやすくすることを優先するものとします。また、利用者とその家族に既存の社会的レクリエーションサービスやキャンプサービスの機会を紹介するだけでなく、それらのサービスにアクセスする

ために必要な支援とともに直接資金を提供することでアクセスを優先する政策を反映させるものとしてします。

リージョナルセンター事務局長

2023年11月3日

2 ページ

リージョナルセンターは、最新の回復サービスの POS 方針を提出し、同局の審査と承認を受けるものとします。回復サービスの POS 方針を改定する場合、リージョナルセンターは、当局に提出する前に、地域社会から意見を求め、議論することが強く奨励されます。リージョナルセンターが、回復サービスの POS 方針が W&I 法第 4688.22 条の要件を満たしていると判断した場合、リージョナルセンターは、その方針が法令に準拠していることの説明とともに、その方針を同局に提出するものとします。リージョナルセンターは、これらのサービスを認可するために使用された手続きについても提出するものとします。上記に対する地域センターの回答期限は、本指令の日付から 60 日以内です。

ベンダーの可用性を高める

W&I 法第 4688.22 条は、リージョナルセンターに対し、ベンダーの可用性を高め、それに応じて委託を促進するよう求めています。回復サービス提供の委託を支援するため、リージョナルセンターが申請してきた業者に委託する際に使用すべき、回復サービスのチェックリストと必要書類（添付文書 A~E）を同封します。当局は、これらの回復サービスの委託に必要な最小限の書類を特定する上でのリージョナルセンターの支援に感謝しています。

地域社会へのアウトリーチ計画

リージョナルセンターは、W&I 法第 4688.22 条の変更を地域社会に知らせるための積極的な措置を講じ、この変更の特化した新しいアウトリーチ計画を提出することが求められます。同局は、リージョナルセンターが個人、家族、医療提供者、地域団体へのアウトリーチを行い、最近の法改正と POS 方針の改定について周知するよう推奨しています。計画には、家族や消費者に情報を伝え、回復サービスの提供について話し合うことを目的としたサービスコーディネーターの研修を含むものとします。更新された計画には、回復サービスへのアクセスを向上させる取り組みや、まだリージョナルセンターと契約していない事業者向けの合理化された委託プロセスも含まれるものとします。

新規のアウトリーチ計画は、回復サービスの POS 方針提出時に添付されます。

社会的レクリエーションやキャンプサービスでの参加者主導型サービスの利用

W&I 法第 4688.22 条 (c) では、指示事項を文書化した上で、交流レクリエーションやキャンプサービスで参加者主導型サービスを提供することを許可しています。リージョナルセンターは、社会的レクリエーション、キャンプ、非医療的セラピーを許可する場合、財務管理（ファイナンシャルマネージメント）サービスを利用することができます。詳細については、同封のサービス説明書（添付 F）をご参照ください。

SRA サブコードの使用

リージョナルセンターは、[2022年2月8日](#)付の通信に示されたとおり、すべての許可された回復サービスに「SRA」サブコードを使用するものとします。このサブコードは、回復サービスに関連する請求および申請に使用するものとします。サブコードの一貫した使用により、リージョナルセンターと同局は、W&I 法 [4688.22](#) 条と [4519.5\(a\)\(8\)](#) 条で義務付けられているように、データを収集し、支出を追跡することができます。参加者主導型サービスで購入したサービスについては、SRA サブコードを使用する必要はありません。

リージョナルセンター事務局長

2023年11月3日

3 ページ

同局はこの指令を一定の読者数が見込まれる言語に翻訳し、翻訳版を同局のウェブサイトに掲載する予定です。

回復サービスの POS 方針およびアウトリーチ計画は、上記の期日までに oco@dds.ca.gov に提出されるものとします。本指令について質問がある場合は、主要なリージョナルセンター窓口、または地域オペレーション室 (Office of Community Operations) ((833) 421-0061) までお問い合わせください。

敬具

原版署名者：

コミュニティサービス部

次長

アーニー・クルス

付録

cc: 地域センター管理者 (Regional Center Administrators)
地域センター消費者サービス担当ディレクター (Regional Center Directors of Consumer Services)
地域センターコミュニティサービス担当ディレクター (Regional Center Community Services Directors)
地域センター機関協会 (Association of Regional Center Agencies)
ナンシー・バーグマン (発達障害サービス局)
ブライアン・ウィンフィールド (発達障害サービス局)
カーラ・カスタニェーダ (発達障害サービス局)
ジム・ナイト (発達障害サービス局)